

座間市が目指すコミュニティ・スクール

本市には、かつて「座間幼年会」活動（明治～昭和初期）を通して、自分たちの手でよりよいまちづくりをめざし、子どもたちを育成したという地域の力強い教育の足跡があります。

そういった精神や地域社会の教育力を掘り起こしながら、学校と家庭と地域が「豊かな心を育成する」という同じ方向を向いて共に連携・協働する「地域とともにある学校づくり」を目指します。

学校運営協議会とは

法律に基づき教育委員会により任命された委員が、一定の権限をもって、学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関のことです。

学校運営協議会の主な3つの役割

- ①校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- ②学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる。
- ③教職員の任用に関して、教育委員会規則で定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。



コミュニティ・スクールの魅力

子どもにとって

- 子どもたちの学びや体験活動が充実します。
- 自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。
- 地域の担い手としての自覚が高まります。

保護者にとって

- 学校や地域に対する理解が深まり、家庭教育との相乗効果が生まれます。
- 地域の中で子どもたちが育てられているという安心感があります。
- 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。

地域の人々にとって

- 経験を生かすことで生きがいや自己有用感につながります。
- 学校を核とした地域ネットワークが形成され、地域の課題解決につながります。
- 地域の防犯・防災体制等の構築ができます。

今後、学校運営協議会が、**皆さんとともに実現したいこと**を発信し、**地域ボランティアを募集**する予定です。**皆さんの積極的な参画**をお願いします。

座間市教育委員会

教育指導課指導係
046 (252) 8732